

令和8年熊本地震に伴う河川の被害状況等について

令和8年7月30日 8:30時点

国土交通省 水管理・国土保全局

- 国管理河川では、点検完了し、3水系7河川で堤防天端のクラックなどを被害を確認。これ以外の国管理河川は被害なし。
上記の内、250mにわたり堤防の沈下や亀裂、はらみ出しが生じた球磨川（くまがわ）堤防で緊急的に応急復旧工事に着手。
その他箇所は準備が整い次第、応急対策に着手予定。
- 県管理河川では、5県1市（福岡県・佐賀県・長崎県・宮崎県・鹿児島県・熊本市）が管理する20水系53河川で点検が完了し、被害なし。
熊本県管理河川については点検実施中。熊本県管理の1河川で護岸の変状などを確認。
- ダムでは、震度5弱以上の点検対象ダム（建設中：1、国管理：4、県管理：15、利水：37）で点検が完了し、被害なし。

河川の被害状況： 国管理 県管理
施設の被災箇所： 国管理 県管理

<国管理河川>

白川（しらかわ）水系

天端クラック等 計3箇所 ※詳細調査中

<国管理河川>

緑川水系（みどりかわ）

天端クラック等 計44箇所 ※詳細調査中



（熊本県八代市）



<熊本県管理河川> ※点検実施中

白川（しらかわ）水系黒川（くろかわ）
※応急対策実施予定



（熊本県阿蘇市）

<国管理河川>

球磨川（くまがわ）水系

堤防沈下、天端クラック等 計14箇所

※詳細調査中



応急復旧実施中
の箇所



（熊本県熊本市）

※7月29日（水）22時19分頃に熊本県で発生した地震について、点検対象河川、ダムの点検も実施中。

※被害情報のあった河川を明示

【令和8年熊本地震】水道施設の被害状況等について

国土交通省
令和8年7月30日
9:30時点

- 5 県（24 自治体）において断水・濁水・漏水などが発生。2 県（4 自治体）において復旧済。
- 1 県（**11** 自治体）において**約95,200戸**が断水中（最大断水戸数**約108,100戸**）。
- 日本水道協会等による応急給水を順次実施予定。

さがし
佐賀県佐賀市（震度4）（断水期間：7/28～）
断水戸数：0戸（最大断水戸数38戸）

おおかわし
福岡県大川市（震度5弱）（断水期間：7/28）
断水戸数：0戸（最大断水戸数516戸）

やながわし
福岡県柳川市（震度5弱）（断水期間：7/28）
断水戸数：0戸（最大断水戸数7戸）

たらちよう
佐賀県太良町（震度4）（断水期間：7/28～29）
断水戸数：0戸（最大断水戸数41戸）

うとし
熊本県宇土市（震度6強）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約12,200戸

みなみしまばらし
長崎県南島原市（震度5強）（断水期間：7/28～29）
断水戸数：0戸（最大断水戸数439戸）

かみあまくさし
熊本県上天草市（震度6弱）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約7,670戸

あまくさし
熊本県天草市（震度5強）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約1,100戸

くまもとし
熊本県熊本市（震度6強）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約8,700戸

こうしし
熊本県合志市（震度6弱）（断水期間：7/28）
断水戸数：0戸（最大断水戸数不明）

こうさまち
熊本県甲佐町（震度不明）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約400戸

みふねまち
熊本県御船町（震度6弱）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約2,600戸

うきし
熊本県宇城市（震度7）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約18,000戸

ひかわちよう
熊本県氷川町（震度7）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約3,200戸

やつしろし
熊本県八代市（震度6強）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約25,300戸

ひとよし
熊本県人吉市（震度5弱）（断水期間：7/29～）
断水戸数：約15,000戸

あしきたまち
熊本県芦北町（震度6弱）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約1,000戸

< 凡例 >
断水中
断水解消済
応急給水実施中



【令和8年熊本地震】 応急給水体制について

国土交通省
令和8年7月30日
9:30時点

＜職員派遣＞

- 国土交通省本省から3名が29日に現地に到着済み。日本水道協会の先遣調査隊が28日に熊本市に到着済み。

＜応急給水＞

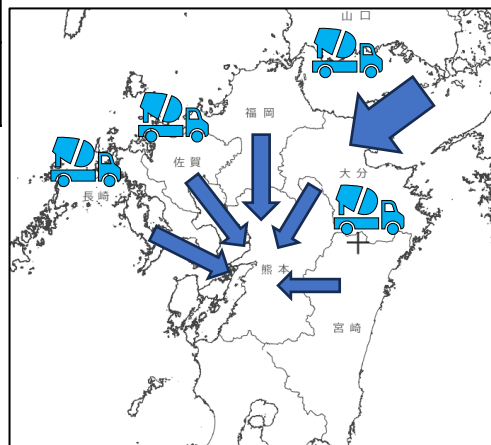
- 八代市、甲佐町等からの要請に対応し、給水車**43台**（国土交通省7台、日本水道協会**36台**）を手配済みであり、順次、応急給水実施中。
- 国土交通省及び日本水道協会において、被災地の要請を待たず広域的にプッシュ型で支援するよう、九州地方及び九州地方以外からの派遣により**25台**を追加し、全体で給水車を**68台**程度確保するべく調整中。
- 国土交通省の現地派遣職員が日本水道協会と連携し、自衛隊等による給水活動とも調整しながら、避難所や病院等の応急給水のニーズに応じて、速やかに応急給水を実施していく。また、今後の状況やニーズに応じて更なる給水車の確保も行う。
- また、水資源機構も、可搬式浄水施設による出動を準備中。

※平成28年熊本地震との応援給水車台数比較

断水戸数	最大断水戸数	給水車台数	1万戸あたり台数
令和7年熊本地震	約10.8万戸	68台	約6.3台
平成28年熊本地震	約44.6万戸	108台	約2.4台



福岡市給水車による応急給水状況（甲佐町）



（被災地への給水車の派遣）

○給水車の派遣状況

被災水道事業者	支援事業者等	追加手配予定
八代環境事務組合 (八代市と氷川町で構成される一部事務組合)	福岡市1台(稼働中)	日水協本部1台
甲佐町	福岡市1台(稼働中) 北九州市1台(稼働中)	
宇城市	国交省1台(稼働中)	日水協本部2台
益城町	大分市1台(稼働中) 長崎市1台(稼働中) 佐賀市1台(稼働中) 宮崎市1台(稼働中)	日水協本部1台
八代市	福岡市1台(稼働中) 国交省1台(移動中) 大分県支部4台(出発準備中) 鹿児島県支部1台(移動中)	日水協本部1台
御船町	久留米市1台(稼働中) 大牟田市1台(稼働中) 太宰府市1台(稼働中) 飯塚市1台(稼働中)	日水協本部1台
宇土市		日水協本部4台
上天草市		日水協本部2台
熊本市	国交省5台(移動中)	日水協本部10台
派遣先調整中	日水協支部19台	日水協本部3台
計	43台	25台

【公開】令和8年熊本地震による鉄道の被害状況等について

令和8年7月30日09:00時点

在来線(鹿児島線)

①上熊本～熊本間 電柱基礎の損傷



②松橋～小川間 線路変状

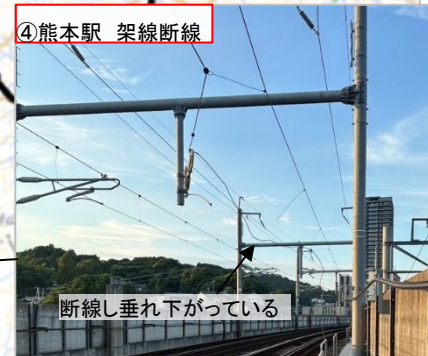


③小川～有佐間 電柱損傷



— : 運休区間
✕ : 写真の被害箇所

④熊本駅 架線断線



⑤熊本～新八代間 防音壁落下



⑥熊本総合車両所 線路変状



新幹線

⑦熊本～新八代間 防音壁落下・高架橋損傷



⑧新八代～新水俣間 レール破断

